

平成28年 省エネルギー基準対応

作成：2017年5月8日

自己適合宣言書文書番号：LXEC-1607

更新：2024年1月31日

JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）：DWG015

株式会社LIXIL

サッシ・ドア事業部 ドアSBU

※1.各熱貫流率が、以下①、②のいずれに準拠しているかを掲載しています。

- ①「建具とガラスの組み合わせに」による熱貫流率
- ②試験、計算による熱貫流率 ※2

※2.試験は「JIS A 4710」、計算は「JIS A 2102」または国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「熱貫流率及び線熱貫流率 ドアの簡易的評価」に基づく代表試験体の熱貫流率です。
代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「住宅・建築物の省エネルギー基準及び低炭素建築物の認定基準に関する技術情報」に基づきます。

リジエ-0a防火戸

枠と戸の仕様	対象型番	開閉形式		ガラスの仕様	ガラス中央部の熱貫流率 [W/(m ² K)]	開口部の熱貫流率 [W/(m ² K)]		開口部の日射熱取得率(η)		性能根拠 ※1	
						付属部材無し	風除室あり	付属部材無し	風除室あり	①	②
枠：金属製熱遮断構造 戸：金属製断熱フラッシュ構造	k2仕様 ■ドア本体：採光部なし 11~16型、21~23型	片開き	ランマなし	ドア本体：—	—	1.79	1.52	0.06	0.05		○
			ランマなしポスト付	ドア本体：—	—	1.79	1.52	0.06	0.05		○
	k2仕様 ■ドア本体：採光部あり 31型、32型	片開き	ランマなし	ドア本体：組み込みガラス	—	1.79	1.52	0.06	0.05		○
			ランマなしポスト付	ドア本体：組み込みガラス	—	1.79	1.52	0.06	0.05		○
枠：金属製熱遮断構造 戸：金属製ハニカムフラッシュ構造	k3仕様 ■ドア本体：採光部なし 11~16型、21~23型	片開き	ランマなし	ドア本体：—	—	2.70	2.13	0.09	0.07		○
			ランマなしポスト付	ドア本体：—	—	2.75	2.16	0.09	0.07		○
	k3仕様 ■ドア本体：採光部あり 31型、32型	片開き	ランマなし	ドア本体：組み込みガラス	—	2.98	2.30	0.10	0.08		○
			ランマなしポスト付	ドア本体：組み込みガラス	—	2.98	2.30	0.10	0.08		○
枠：金属製又はその他 戸：金属製ハニカムフラッシュ構造	k4仕様 ■ドア本体：採光部なし 11~16型、21~23型	片開き	ランマなし	ドア本体：—	—	2.84	2.22	0.10	0.08		○
			ランマなしポスト付	ドア本体：—	—	2.89	2.25	0.10	0.08		○
	k4仕様 ■ドア本体：採光部あり 31型、32型	片開き	ランマなし	ドア本体：組み込みガラス	—	3.30	2.49	0.11	0.08		○
			ランマなしポスト付	ドア本体：組み込みガラス	—	3.34	2.51	0.11	0.09		○